施 策 (- 3 - 4)

伝統産業の育成

目的

伝統工芸品の販売促進・担い手の確保を支援し伝統産業の活性化をめざします。

成果指標と目標値

目標値(平成19年度)

伝統工芸品従業者1人 当たりの年間生産額

200万円

島根県物産協会での伝統工芸品の年間販売額

7,300 万円

現状値(平成15年度)

200 万円 7,261 万円

国が指定する伝統工芸品「出雲石灯ろう」「石見焼」「雲州そろばん」「石州和紙」4品目の従業者1人当たりの生産額です。

県内伝統工芸品の大部分を取り扱っている島根県物産協会の「島根県物産観光館」や「にほんばし 島根館」などにおける販売額です。

現状と課題

地域の特色ある素材と長い歴史の中で作り出される伝統工芸品や和菓子、清酒は本県の特色ある地域産業です。

伝統工芸品の数は、国指定4品目を含め、県指定のふるさと伝統工芸品が65品目あります。 伝統工芸品製造者の多くが零細で家内工業的な生産を行っており、生産者の高齢化と後継者不 足とが相まって存続が危ぶまれる品目もあります。

和菓子製造業については、1人当たりの労働生産性が低いことが課題ですが、職人の後継者確保は進んでおり、若い感性での新たな商品開発や販売戦略によるさらなる飛躍が期待されます。清酒製造業については、高級酒醸造の割合が増え、1人当たり付加価値額は増加していますが、社氏の高齢化が進み、後継者の確保や、経営統合など経営体力を高めることが課題です。 手作り商品に対する関心が全国的に高まる中で、伝統産業はますます注目される分野であり2

1世紀のライフスタイルに対応できる新たな用途開発や販路の拡大、後継者育成により特色ある産業として継承することが求められています。

目的を達成するための主な基本事務事業

主な事務事業

	工位争约争未		
事業名	概 要		
伝統工芸品の育成	「全国伝統工芸品展」等への出品支援や、「ふるさと		
〔担当課〕ブランド推進室	伝統工芸品展」の開催、後継者育成のための助成や貸		
【実施主体】 県 市町村 民間 県民 国等 	付の支援を行います。		
	伝統工芸品販路拡大事業		
	伝統工芸品後継者育成事業		
	(A)机工公吅 (Q)配 自 月 (N) 罗 人		



島根県ふるさと伝統工芸品一覧表(平成16年3月現在)

(網掛けは国指定も受けている工芸品)

		(14 332		
出雲石灯3う	出雲広瀬方円窯 (広瀬)	布施の木工品	出西織	福神面
(宍道・松江)		(布施)	(斐川)	(大社)
八雲塗	奥出雲玉鋼工芸	木芸品	石見神楽衣裳	魔除飾面
(松江)	品(横田)	(斐川)	(浜田)	(大田)
石見焼	加茂刃物	石州川本木工品	出雲民芸紙	じょうき
(江津)	(加茂)	(川本)	(八雲)	(大社)
八幡焼	出雲鍛造工芸品	ケヤキ挽細工	勝地半紙	大社の祝凧
(広瀬)	(広瀬)	(出雲)	(桜江)	(大社)
布志名焼	雲州幸光刃物	組子細工	石州半紙	長浜人形
(玉湯)	(横田)	(伯太·大社)	(三隅)	(浜田·江津)
御代焼	石見岡光刃物	出雲一刀彫	石州和紙	張子虎
(加茂)	(大田)	(大社)	(三隅·津和野)	(出雲)
錦山焼	雲州忠善刃物	木地人形	斐伊川和紙	松江姉様
(安来)	(仁多)	(大社)	(三刀屋)	(松江)
萬祥山焼	幸印鍬	筒描藍染	広瀬和紙	出雲今市土人形
(出雲)	(大東町)	(出雲)	(広瀬)	(出雲)
楽山焼	隠岐沖光刃物	広瀬絣	松江筆	松江和紙でまり
(松江)	(西ノ島)	(広瀬)	(松江)	(松江)
袖師焼	雲州そろばん	武者絵五月幟	出雲めのう細工	出雲五色天神
(松江)	(横田)	(広瀬)	(玉湯)	(斐川)
母里焼	奥出雲銘木製品	安来織 (安来)	隠岐黒耀石細工	杉葉線香
(伯太)	(横田)		(五箇)	(広瀬)
出西焼	福こづち	出雲織	石見神楽面	石見神楽蛇胴
(斐川)	(大社)	(安来)	(浜田·江津)	(浜田)
温泉津焼 (温泉津)	仏像彫刻	ケヤキ指物木工	松江藩籐細工	石見根付
	(松江)	(安来)	(松江)	(江津)